

三種町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (23年度末)	歳出額 A	実質収支 千円	人件費 B	人件费率 B/A	(参考) 22年度の人件费率
23年度	人 19,105	千円 11,186,077	千円 186,059	千円 1,754,635	% 15.7	% 16.4

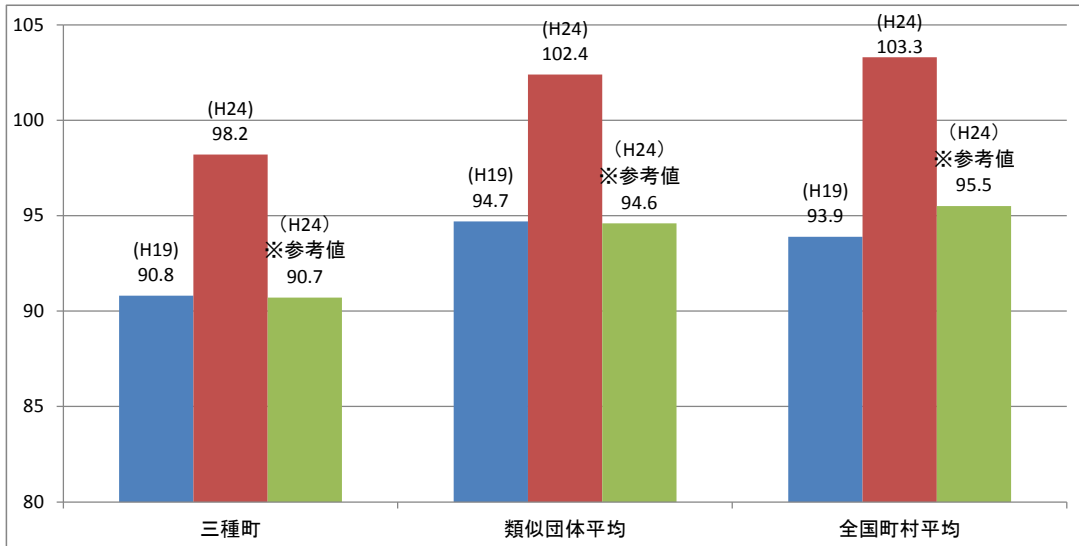
(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)類似団体平均 一人当たり給与費
		給料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計 B 千円		
23年度	人 188	千円 720,802	千円 93,821	千円 263,241	千円 1,077,864	千円 5,733	千円 5,673

(注)1 職員手当には退職手当を含まない。
2 職員数は、23年4月1日現在の人数である。

(3) 特記事項

(4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



(注)1 ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。
2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
3 「参考値」は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置が無いとした場合の値である。

2 一般行政職給料表の状況(平成24年4月1日現在)

(単位:円)

	1級	2級	3級	4級	5級	6級
1号給の 給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600
最高号給の 給料月額	243,700	307,800	354,700	388,300	400,600	422,600

(注)給料月額は、給与抑制措置を行う前のものである。

3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(24年4月1日現在)

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
三種町	44.3 歳	314,400 円	346,036 円	343,794 円
秋田県	43.3 歳	344,300 円	408,389 円	378,778 円
国	42.8 歳	304,944 円 (329,917)	- 円	372,906 円 (401,789)
類似団体	43.3 歳	318,301 円	357,800 円	342,689 円

②技能労務職

区分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額(A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間の類似職	平均年齢	平均給与月額(B)	
三種町	45.6	11人	255,000円	291,847円	278,898円	-	-	-	-
うち校務員	46.8	8人	254,300円	289,975円	281,108円	用務員	53.5	206,600	1.40
うち運転手	35.8	1人	×	×	×	自家用乗用自動車運転者	54.7	236,200	×
うち火葬業務	45.8	2人	×	×	×	-	-	-	-
秋田県	48.7	335人	329,600円	376,466円	353,352円	-	-	-	-
国	49.7	3,479人	270,465円 (285,030円)	-	307,506円 (323,181円)	-	-	-	-
類似団体	48.6	14人	286,355円	308,783円	299,154円	-	-	-	-

(単位:円)

区分	参考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
三種町			
うち校務員	4,625,101	2,861,400	1.62
うち運転手	×	×	×
うち火葬業務	×	×	×

- ※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成21～23年の3ヶ年平均)
 ※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。
 ※年収ベース「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年度に支給された賞与の額を加えた試算値である。
 ※個人が特定されるものについては公表しない。(2人以下の項目)
 ※「運転手」、「火葬業務」については、職員数2名以下であり、個人が特定されるおそれがあるため公表はしない。

- (注)1 「平均給料月額」とは、24年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。
 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。
 また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。
 3 国家公務員欄における「平均給料月額」及び「平均給与月額(国ベース)」の括弧書きは、給与改定特例法による措置がないとした場合の値(減額前)である。

(2) 職員の初任給の状況(24年4月1日現在)

区分	三種町	秋田県	国	
一般行政職	大学卒	172,200 円	172,200 円	163,987(172,200) 円
	高校卒	140,100 円	140,100 円	133,418(140,100) 円
技能労務職	高校卒	137,200 円	137,200 円	- 円
	中学卒	129,200 円	- 円	- 円

(注)国家公務員欄における括弧書きは、給与改定特例法による措置がないとした場合の値(減額前)である。

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況(24年4月1日現在)

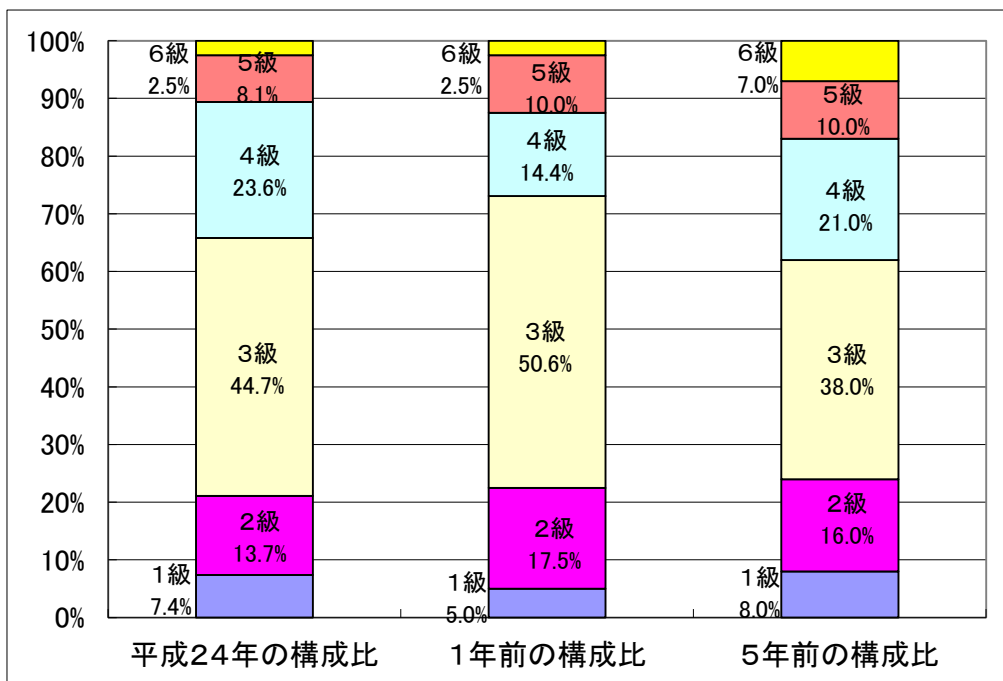
区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	255,500 円	291,400 円	330,100 円
	高校卒	223,900 円	275,300 円	315,100 円
技能労務職	高校卒	187,300 円	243,200 円	251,300 円
	中学卒	- 円	- 円	- 円

4 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数の状況(24年4月1日現在)

区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比
6級	主管	4 人	2.5 %
5級	課長・事務局長・次長・参事	13 人	8.1 %
4級	課長補佐	38 人	23.6 %
3級	主査・係長	72 人	44.7 %
2級	主任	22 人	13.7 %
1級	主事補・主事	12 人	7.4 %

(注) 1 三種町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(注) 平成19年4月に8級制から6級制に変更している。(旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合)

(2) 昇給への勤務成績の反映状況

三種町一般職の職員の初任給、昇給、昇格等に関する規則に基づき、毎年1月1日を昇給日とし、昇給日前1年間における職員の勤務成績に応じて昇給の判定を行っている。
 (平成19年4月1日から施行)

5 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

三種町		秋田県		国	
1人当たり平均支給額(23年度) 1,391 千円		1人当たり平均支給額(23年度) 1,600 千円		—	
(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 () 月分 () 月分		(23年度支給割合) 期末手当 2.575 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.425) 月分 (0.65) 月分		(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 (1.425) 月分 (0.65) 月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~15%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 15~25%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】勤勉手当への勤務成績の反映状況

毎年、6月1日及び12月1日の基準日に在職する職員に対し、基準日6ヶ月以内の期間における職員の勤務状況等に基づき支給している。

(2) 退職手当(24年4月1日現在)

三種町			国		
(支給率)	自己都合	勤奨・定年	(支給率)	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	21.00 月分	27.30 月分	勤続20年	21.00 月分	27.30 月分
勤続25年	33.75 月分	42.12 月分	勤続25年	33.75 月分	42.12 月分
勤続35年	47.50 月分	59.28 月分	勤続35年	47.50 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例加算 (2%~20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例加算 (2%~20%加算)	
1人当たり平均支給額	千円	24,503 千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、23年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当(24年4月1日現在) ……本町は、該当しません。

支給実績(23年度決算)		— 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)		— 円	
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
	- %	- 人	- %

(4) 特殊勤務手当(24年4月1日現在)

支給実績(23年度決算)	8人	494 千円	
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)		61,750 円	
職員全体に占める手当支給職員の割合(23年度)		3.70 %	
手当の種類(手当数)		手当数: 5 手当	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
町税徴収事務	税務徴収職員	税金の徴収業務	4時間未満 400円(1日) 4時間以上 600円(1日)
ボイラー運転業務	ボイラー運転従事職員	ボイラーの運転業務	1日 1,000円

※上記、支給実績額は、町税徴収事務とボイラー運転業務分です。

(5) 時間外勤務手当(普通会計)

支給実績(23年度決算)	12,229 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	69 千円
支給実績(22年度決算)	12,204 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	61 千円

(※時間外手当には、選挙時の時間外を含まない。)

(6) その他の手当(24年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績(23年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)
扶養手当	・配偶者 13,000円 ・扶養親族たる子、父母等1人につき6,500円 ・配偶者のない職員の扶養親族1人目 11,000円 ・その他の扶養親族6,500円 ・16歳から22歳の子1人につき 5,000円加算	同	無	30,449 千円	223,894 円
住居手当	借家支給限度額 27,000円	同	無	6,372 千円	227,582 円
通勤手当	・交通機関利用 支給限度額 55,000円 ・自家用等利用 支給限度額 24,500円	同	上限打ち切り	10,760 千円	64,823 円
管理職手当	管理または監督の地位にある職員に対し一定額を支給 6級 42,000円 5級 32,000円 4級 22,000円	異	区分及び支給額	15,886 千円	361,045 円
管理職員特別勤務手当	管理職支給対象職員が、臨時又は緊急の必要があり、週休日などに勤務した場合に支給 1回の勤務につき8,000円(6時間を超える勤務の場合は5割加算)	同	無	－ 千円	－ 円
休日勤務手当	休日法による休日などに勤務した職員に支給 1時間あたりの給与額×135/100×勤務時間数	同	無	－ 千円	－ 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として午後10時から午前5時までの間に勤務した職員に支給 一時間当たりの給与額×150/100×勤務時間数	同	無	－ 千円	－ 円
宿日直手当	宿日直勤務をした職員に支給勤務1回につき4,200円	同	無	－ 千円	－ 円
寒冷地手当	11月から翌年3月までの間現に支給地域に在勤する職員に対して支給 ・世帯主で扶養親族のある職員 17,800円 ・世帯主で扶養親族のない職員 10,200円 ・その他の職員 7,360円	同	無	14,467 千円	69,557 円

6 特別職の報酬等の状況（24年4月1日現在）

区 分		給 料 月 額 等		
給 料	町 長	528,500 (755,000) 円	(参考)類似団体における最高/最低額	
	副町長		802,000 円 / 528,500 円	661,000 円 / 514,400 円
報 酬	議 長	288,000 円	323,000 円 /	243,000 円
	副議長	255,000 円	261,000 円 /	202,400 円
	議 員	241,000 円	241,000 円 /	175,500 円
期 末 手 当	町 長 副町長	(23年度支給割合) 2.875 月分		
	議 長 副議長 議 員	(23年度支給割合) 2.875月分		
退 職 手 当	町 長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副町長	755千円×0.47×勤続月額	17,032千円	任期毎
	備 考	560千円×0.28×勤続月額	7,526千円	任期毎

(注)1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

7 職員数の状況

(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

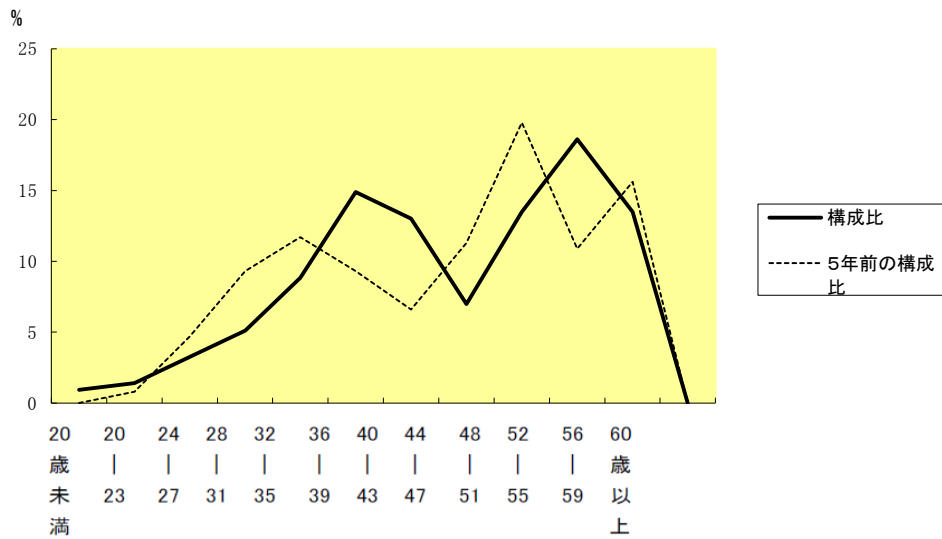
(各年4月1日現在)

部 門	区 分	職 員 数		対前年 増減数	主な増減理由
		平成23年	平成24年		
普通 会計 部門	議 会	3	3	0	
	総 務	53	54	1	業務増
	税 務	11	12	1	予算区分の変更
	農 林 水 産	19	21	2	業務増
	商 工	7	7	0	
	土 木	18	19	1	業務増
	民 生	34	33	△ 1	事務の統廃合縮小
	衛 生	16	15	△ 1	事務の統廃合縮小
	小 計	161	164	3	(参考) 人口1万人当たり職員数99.97人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数109.41人)
	特 別 行 政	教 育	27	26	△ 1
小 計	27	26	△ 1	(参考) 人口1万人当たり職員数99.97人 (類似団体の人口1万人当たりの職員数109.41人)	
公営企 業等 会計 部門	水 道	5	4	△ 1	事務の統廃合縮小
	下 水	5	5	0	
	そ の 他	17	16	△ 1	事務の統廃合縮小
	小 計	27	25	△ 2	
合 計		215 〔 224 〕	215 〔 224 〕	0 〔 0 〕	(参考) 人口1万人当たり職員数99.97人

(注)1 職員数は、一般職に属する職員数である。(教育長を含まず。)

2 []内は、条例定数の合計である。

(2)年齢別職員構成の状況(24年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳	23歳	24歳	27歳	28歳	31歳	32歳	35歳	36歳	39歳	40歳	43歳	44歳	47歳	48歳	51歳	52歳	55歳	56歳	59歳	60歳以上	計
職員数	2人	3人	7人	11人	19人	32人	28人	15人	29人	40人	29人	0人	215人										

(教育長を含みません。)

(3)職員数の推移

(単位:人・%)

部門別	年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	過去5年間の増減数(率)
一般行政		189	174	171	164	161	164	△ 25 △13.2(%)
教育		36	37	33	32	27	26	△ 10 △27.8(%)
普通会計計		225	211	204	196	188	190	△ 35 △15.6(%)
水道		8	6	6	5	5	4	△ 4 △50.0(%)
下水道		7	7	5	5	5	5	△ 2 △28.6(%)
その他		17	19	19	18	17	16	△ 1 △5.9(%)
公営企業等会計計		32	32	30	28	27	25	△ 7 △21.9(%)
総合計		257	243	234	224	215	215	△ 42 △16.3(%)

(注)1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

8 公営企業職員の状況

(1) 水道事業会計

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A 千円	純損益又は実 質収支 千円	職員給与費 B 千円	総費用に占める 職員給与費比率 B/A %	(参考) 22年度の総費用に占 める職員給与費比率 %
23年度	146,972	△6,874	9,478	6.4	6.9

区分	職員数 A 人	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A 千円
		給 料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計 B 千円	
23年度	2	×	×	×	—	—

(参考)全国市町村平均 一人当たり給与費 千円
6,350

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、24年3月31日現在の人数である。
3 個人が特定されるものについては、公表しない。(職員2人以下)

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(24年4月1日現在)

※一般職の表参照

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

三 種 町	市町村公営企業 (団体平均等)
1人当たり平均支給額(23年度) × 千円	1人当たり平均支給額(23年度) 千円
(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 ()月分	(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 ()月分
勤勉手当 1.35 月分 ()月分	勤勉手当 1.35 月分 ()月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(24年4月1日現在) ……一般職職員に同じ

ウ 地域手当 ……本町は、該当しません

エ 特殊勤務手当(24年4月1日現在) ……該当ありません

オ 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	229 千円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	115 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(24年4月1日現在)

※一般職に準じています。

(2) 簡易水道事業特別会計

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	住民基本台帳人口 (23年度末) 人	歳 出 額 A 千円	実 質 収 支 千円	人 件 費 B 千円	人 件 費 率 B/A %	(参考) 22年度の人件費率 %
23年度	19,105	286,056	10,309	×	—	—

区分	職員数 A 人	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A 千円
		給 料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計 B 千円	
23年度	2	×	×	×	×	—

(参考)全国市町村平均 一人当たり給与費 千円
—

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、24年3月31日現在の人数である。
3 個人が特定されるものについては、公表しない。(職員2人以下)

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(24年4月1日現在)

※一般職の表参照

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

三 種 町	市町村公営企業 (団体平均等)
1人当たり平均支給額(23年度) × 千円	1人当たり平均支給額(23年度) 千円
(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 ()月分 ()月分	(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 ()月分 ()月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(24年4月1日現在) ……一般職職員に同じ

ウ 地域手当 ……本町は、該当しません

エ 特殊勤務手当(24年4月1日現在) ……該当ありません

オ 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	285 千円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	143 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(24年4月1日現在)

※一般職に準じています。

(3) 国民健康保険事業特別会計

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	住民基本台帳人口 (23年度末)	歳 出 額 A	実 質 収 支	人 件 費 B	人 件 費 率 B/A	(参考) 22年度の人件費率
23年度	人 19,105	千円 2,462,588	千円 220,815	千円 ×	% -	% -

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)全国市町村平均 一人当たり給与費 千円
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
23年度	人 2	千円 ×	千円 ×	千円 ×	千円 -	千円 -	千円 -

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、24年3月31日現在の人数である。
3 個人が特定されるものについては、公表しない。(職員2人以下)

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(24年4月1日現在)

※一般職の表参照

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

三 種 町	市町村公営企業 (団体平均等)
1人当たり平均支給額(23年度) × 千円	1人当たり平均支給額(23年度) 千円
(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 ()月分 ()月分	(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 ()月分 ()月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(24年4月1日現在) ……一般職職員に同じ

ウ 地域手当 ……本町は、該当しません

エ 特殊勤務手当(24年4月1日現在) ……該当ありません

オ 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	580 千円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	53 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(24年4月1日現在)

※一般職に準じています。

(4) 下水道事業特別会計

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	住民基本台帳人口 (23年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 22年度の人件費率
23年度	人 19,105	千円 577,368	千円 1,028	千円 ×	% -	% -

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 全国市町村平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
23年度	人 2	千円 ×	千円 ×	千円 ×	千円 -	千円 -	千円 -

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、24年3月31日現在の人数である。
3 個人が特定されるものについては、公表しない。(職員2人以下)

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(24年4月1日現在) ※一般職の表参照

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

三 種 町	市町村公営企業 (団体平均等)
1人当たり平均支給額(23年度) × 千円	1人当たり平均支給額(23年度) 千円
(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 () 月分 () 月分	(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 () 月分 () 月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(24年4月1日現在) ……一般職職員に同じ

ウ 地域手当 ……本町は、該当しません

エ 特殊勤務手当(24年4月1日現在) ……該当ありません

オ 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	58 千円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	29 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(24年4月1日現在)

※一般職に準じています。

(5) 農業集落排水事業特別会計

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	住民基本台帳人口 (23年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 22年度の人件費率
23年度	人 19,105	千円 201,500	千円 1,757	千円 20,102	% 9.98%	% 3.4

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 全国市町村平均 一人当たり給与費
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
23年度	人 3	千円 11,908	千円 619	千円 4,258	千円 16,785	千円 5,595	千円 6,310

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、24年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(24年4月1日現在) ※一般職の表参照

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

三 種 町		市町村公営企業 (団体平均等)	
1人当たり平均支給額(23年度) × 千円		1人当たり平均支給額(23年度) 千円	
(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 () 月分 () 月分		(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 () 月分 () 月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(24年4月1日現在) …一般職職員に同じ

ウ 地域手当 …本町は、該当しません

エ 特殊勤務手当(24年4月1日現在) …該当ありません

オ 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	0 千円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	0 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(24年4月1日現在)

※一般職に準じています。

(6) 衛生処理事業特別会計

① 職員給与費の状況 (火葬業務)

ア 決算

区 分	住民基本台帳人口 (23年度末)	歳 出 額 A	実 質 収 支	人 件 費 B	人 件 費 率 B/A	(参考) 22年度の人件費率
23年度	人 19,105	千円 19,218	千円 1,849	千円 ×	% -	% -

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考) 全国市町村平均 一人当たり給与費 千円
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
23年度	人 2	千円 ×	千円 ×	千円 ×	千円 -	千円 -	千円 -

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数は、24年3月31日現在の人数である。

3 個人が特定されるものについては、公表しない。(職員2人以下)

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(24年4月1日現在)

※一般職の表参照

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

三 種 町		市町村公営企業 (団体平均等)	
1人当たり平均支給額(23年度) × 千円		1人当たり平均支給額(23年度) 千円	
(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 () 月分 () 月分		(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 勤勉手当 1.35 月分 () 月分 () 月分	
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(24年4月1日現在) …一般職職員に同じ

ウ 地域手当 …本町は、該当しません

エ 特殊勤務手当(24年4月1日現在) …該当ありません

オ 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	146 千円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	73 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(24年4月1日現在)

※一般職に準じています。

(7) 温泉事業特別会計

① 職員給与費の状況
ア 決算

区分	住民基本台帳人口 (23年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件费率 B/A	(参考) 22年度の人件费率
23年度	人 19,105	千円 30,171	千円 △ 1,913	千円 ×	% —	% —

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)全国市町村平均 一人当たり給与費
		給料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計 B 千円		
23年度	人 1	千円 ×	千円 ×	千円 ×	千円 —	千円 —	千円 —

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。
2 職員数は、24年3月31日現在の人数である。
3 個人が特定されるものについては、公表しない。(職員2人以下)

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(24年4月1日現在)

※一般職の表参照

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

三 種 町	市町村公営企業 (団体平均等)
1人当たり平均支給額(23年度) × 千円	1人当たり平均支給額(23年度) 千円
(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 ()月分 勤勉手当 1.35 月分 ()月分	(23年度支給割合) 期末手当 2.6 月分 ()月分 勤勉手当 1.35 月分 ()月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(24年4月1日現在) ……一般職職員に同じ

ウ 地域手当 ……本町は、該当しません

エ 特殊勤務手当(24年4月1日現在) ……該当ありません

オ 時間外勤務手当

支給実績(23年度決算)	194 千円
職員1人当たり平均支給年額(23年度決算)	39 千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(24年4月1日現在)

※一般職に準じています。